

# 一社)千葉県公認心理師協会 2月研修セミナー(Zoom開催)

相談希望がなくても関わらなくてはいけないケースへの対応  
～「児童虐待」を題材に私たちにできることを考える～

## ●全体講演 1 10時00分～12時00分(受付9:00～)

「ひょっとしてこれって“虐待”？  
～通告に至るまでの葛藤」

一保健・福祉・教育現場でも知っていたほうがいいミニマム  
スタンダードな見逃さない眼のつくり方

講師：仙田昌義 氏(総合病院国保旭中央病院小児科部長)



小児科医なりたての仙田先生はその後の人生を左右する虐待が疑われた1歳女児ケースの担当となった。通告や保護者対応など何もかもが初めての経験の中で奮闘したが、結果、その女児は亡くなってしまふ。二度と同じことを繰り返さないためにも病院内でシステムティックな対応をしようと、多職種による虐待対策チーム「FAST」を立ち上げる。小児科医界きってのバランスであり、子ども虐待医学会のトップランナーとして活躍中。



## ●全体講演 2 13時30分～15時50分

「非暴力コミュニケーション・パッケージ“機中八策®”を  
活用して、地域における子どもの成功体験を醸成する」

講師：渡邊直 氏(千葉県柏児童相談所長、当協会理事)

1988年、千葉県庁に心理職として入庁。健康福祉部児童家庭課在職時には、虐待防止対策事業等の企画立案に携わり、千葉県版子ども虐待マニュアルなどの作成にも従事した。その後、児童相談所診断指導課長、調査課長を経て、現職。今回の講演の中で紹介される非暴力コミュニケーションのパッケージである“機中八策®”は、支援者のみならず、市民向けの研修会やリーフレット等様々な場面で取り上げられ、平成30年1月29日には毎日新聞「教育の窓」欄で取り上げられ全国にブレイク。ユーモアのある氏の講演は依頼も多く、全国で講演活動を行っている。

## ●ディスカッション 15時50分～16時20分(～16時30分閉会)

日時：令和3年2月28日(日) 10:00～16:30 (9:00受付開始、9:40までに入室してください)  
会場：オンライン会議システム(Zoom)を使って実施するため、ご自宅等でご参加いただけます(必ずプライバシーが守られる環境からビデオONでご参加ください)。

参加費：本会正(準)会員 2,500円

通信会員・当協会会員以外の臨床心理士・公認心理師 3,500円

※一度納入された参加費は返金いたしませんのでご了承ください。

参加方法：申込みを完了された方には、参加のご案内と参加用URL・パスワードをメールでお送りいたします。なお、2月21日(日)に接続テストを行います。詳細は別途ご連絡しますが、Zoomの接続に不安のある方は是非ご参加ください。

申込方法：右下のQRコードを読み取って、申込フォームからお申込みいただき、申込み後の自動返信メールの案内に従って、参加費をお振込みください。詳細は12月発行の「News Letter ちば No.25」をご参照ください。

締め切り：令和3年2月1日(月)

※当会HPからも  
アクセス可能です

主催：一般社団法人 千葉県公認心理師協会

E-mail: office@cacpp.or.jp HP: https://www.cacpp.or.jp/

共催：一般社団法人 日本臨床心理士会(申請中)

※研修証明書は後日郵送にて送付します。(公財)日本臨床心理士資格認定協会の定める継続研修機会実績として申請し、承認された場合、参加者には2ポイントが付与される予定です。

